

## 第2回 関西IT合同会議 概要

<タイトル> TV等を活用した住民向け防災情報（防災情報）伝達

<テーマ>

情報共通基盤の今後の展開のため、国の情報通信振興と防災アプリケーションに関する取り組み、住民向け情報伝達（特に防災）の先行実施自治体の取り組みと課題、地上デジタル放送の応用と動向について、ご講演をいただき意見交換を行う。

■実施日時■ 平成19年 1月16日（火） 13:30～16:50

■実施場所■ 中ノ島センタービル29階 関西経済連合会 大会議室

<http://www.osaka-chikukaihatsu.jp/access/index.html>

### ■プログラム■

13:30 開会挨拶 関西広域連携協議会 事務局長 田中 英俊氏  
開催趣旨説明 関西広域情報化推進WG 座長 柴 勝徳氏

13:35 これからの地域情報化  
レガシーからの脱却と地域情報インフラの構築に向けて  
ー地域情報プラットフォームへの期待ー  
総務省情報通信政策局地方情報化推進室 室長 植松 浩二氏

14:15 ICTを活用した防災情報連携について APPLIC 防災ワーキングの活動紹介  
財団法人全国地域情報化推進協会 アプリケーション委員会  
防災ワーキング主査 中野 勇介氏

14:50 休憩 10分

14:45 岐阜県の地上デジタル放送活用の取り組みと実施の課題  
岐阜県総合企画部情報企画課地域情報化担当 主査 郷 泰彦氏

15:25 地上デジタル放送応用最新状況  
松下電器株式会社 パナソニックシステムソリューション社 部長  
峯岸 稔治氏

16:05 意見交換

16:50 終了

■主催■ 関西広域連携協議会  
財団法人全国地域情報化推進協会  
近畿ブロック知事会  
財団法人関西情報・産業活性化センター

■参加者■ 107人  
(うち 国・自治体関係者：29名、民間関係者：28名、放送関係者39名)